

社会連携活動の一覧

◆ 企業等諸団体との連携

1	ICC キッズ・プログラム 2024 キミ().コード().セカイ()
連携先	: NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]
担当	: メディア表現学科 高尾俊介
活動期間	: 2024 年 7 月 23 日 (火) ～8 月 25 日 (日)
活動目的・内容	2024 年度の ICC キッズ・プログラムではプログラミング教育導入の趨勢に鑑み、メディア・アート作品をプログラミング的な要素（規則性、ランダム性、自律性、数学）からとらえ、感覚的にだけでなく、論理的思考にもつながる「モノゴト」のとらえ方で作品を鑑賞・体験できる場を創ります。物事を論理的に分析・分解し段階的にとらえるプログラミング的思考は、複雑化する現代社会において問題や課題に直面したときに解決策を見つけ出すスキルを育みます。
関連ページ	ICC キッズ・プログラム 2024 キミ().コード().セカイ()
2	YCAM Interlab Camp vol.5 ホモ・コーデンス
連携先	: 山口情報芸術センター
担当	: メディア表現学科 高尾俊介
活動期間	: 2024 年 10 月 25 日 (金) ～27 日 (日)
活動目的・内容	昨今、AI を介したクリエイティビティが注目されています。AI によって、人間の創造性がある種デジタルな方向で拡張されるとき、私たち自身が持つフィジカルな性質はどのようにそれに呼応するでしょうか。コードを書くという行為がより一般化した時に、人間の創造行為にもたらされる影響について考察を深めていきます。
関連ページ	山口情報芸術センター YCAM Interlab Camp vol.5 ホモ・コーデンス
3	AI システムによる理学療法支援
連携先	: 関西大学、藍野大学、尼崎総合医療センター、岸和田徳洲会病院、東大阪病院
担当	: 理学療法学科 堀 寛史
活動期間	: 2018 年～継続中
活動目的・内容	関西大学、藍野大学、尼崎総合医療センター、岸和田徳洲会病院、東大阪病院、宝塚リハビリテーション病院と連携した研究を行っています。理学療法士の業務支援、教育支援を AI や構築したシステムで行うことを目的としています。

4	城崎温泉湯楽改修工事
連携先	: 株式会社ユラク
担当	: 生活環境学科 土居英夫
活動期間	: 2021 年 4 月から継続中
活動目的・内容	生活環境学演習Ⅰ、Ⅱにおいて、旅館の客室、浴場の改修に関するインテリアデザイン、インテリアコーディネートについて実践的取り組みを行っている。
関連ページ	甲南女子大学生生活環境学科 Instagram

5	旧（JAVISA） 現在（避難救助服装研究会（仮））
連携先	: Mipox（マイボックス）株式会社、シキボウ(株)開発技術部、(一財)ニッセンケン、内閣府認定 公益財団法人日本ユニフォームセンター(NUC)、高視認性安全服 専門委員 服部勝治、武庫川女子大学、大阪樟蔭女子大学
担当	: 生活環境学科 小野寺美和
活動期間	: 2018 年 4 月～継続中
活動目的・内容	一般利用者向けの啓発活動、事故・災害防止を衣類の観点から研究

6	総合子ども学科×LITALICO 包括連携事業
連携先	: 株式会社 LITALICO および LITALICO ジュニア
担当	: 総合子ども学科 西尾新
活動期間	: 2023 年 12 月～継続中
活動目的・内容	目的：甲南女子大学総合子ども学科および株式会社 LITALICO は保育・教育等の分野で相互に協力し、「未来の実践力」を獲得していくこと、人材育成を通じて社会責任を担うことを主たる目的とする。 内容 LITALICO インターシップセミナーの実施、および LITALICO による保育実習Ⅲの実習先の提供
関連ページ	甲南女子大学インタビュー：人間科学部総合子ども学科と LITALICO の包括連携協定。保育・教育分野の学生のキャリア支援に向けて、両者が実現したいビジョンとは？

7	前後裏表のない肌着の有効性調査
連携先	: Honesties 株式会社(大阪府泉佐野市)
担当	: 生活環境学科 三宅肇・小野寺美和
活動期間	: 2024 年 8 月～2026 年 3 月(予定)
活動目的・内容	肌着メーカーが開発した前後裏表のない肌着について、介護現場における有効性について、衣分野ゼミと共同で検証を実施。

8	私たちの SDG s ～繊維製品の循環を目指して～
連携先	: 日本繊維機械学会リサイクル研究会、関西 10 大学(滋賀県立大・滋賀大・京都光華女子大・京都女子大・京都工繊大・京都精華大・大阪樟蔭女子大・四天王寺大短大部・甲南女子大・神戸大)
担当	: 生活環境学科 三宅肇・小野寺美和
活動期間	: 2022 年 4 月～2024 年 12 月(その後も継続予定)
活動目的・内容	大学連携による SDGs 啓発を目的に、関西の 10 大学で構成される連携体(エンウィクル)で合同イベントを実施する。具体的には、企業から提供された繊維系廃材から衣服などの制作を行い、ファッションショーや展示販売会を実施する。2022 年度から活動開始(今年度で 3 回目)。

9	下着メーカーとの産学連携活動
連携先	: 株式会社 HEAVEN Japan
担当	: 生活環境学科 三宅肇・小野寺美和
活動期間	: 2024 年 4 月～2025 年 3 月
活動目的・内容	女性用下着メーカーと共同で、新商品開発に必要なバストの肉質評価およびスポーツブラの快適感評価を実施。

10	ファストファッション商品の品質評価
連携先	: 兵庫県立工業技術センター西脇繊維技術センター
担当	: 生活環境学科 三宅肇
活動期間	: 2024 年 4 月～2025 年 3 月
活動目的・内容	ファストファッション商品の品質について兵庫県立試験研究機関と共同で調査を実施

11	池谷薫ドキュメンタリー塾
連携先	：元町映画館
担当	：メディア表現学科 池谷 薫
活動期間	：2018 年 5 月～継続中
活動目的・内容	元町映画館が主催する、ドキュメンタリーをもっと面白く見るための全 5 回の連続講座。池谷が監督・プロデュースした 5 作を対象に、作品の上映と解説をセットにして実施。元町映画館の 1 階シアターを使ったリアル開催に加え、生配信とオンデマンドでも開講した。

12	おふろ部
連携先	：神戸市、株式会社ノーリツ
担当	：生活環境学科 松村俊和
活動期間	：2023 年～継続中
活動目的・内容	神戸市，ノーリツなどと連携して，お風呂に入ることでの健康づくりや水の有効な利用を目指す。 学生がブログの記事の執筆。バンドー神戸青少年科学館にて，サイエンスフェスタのイベントの 1 つとしてハーブの香りを活かした入浴剤づくりを実施。伊丹市でもイベントを実施予定。
関連ページ	お風呂部

13	さつまいものツルでオリジナルリースを作ろう！
連携先	：西宮阪急
担当	：生活環境学科 松村俊和
活動期間	：2022 年～継続中
活動目的・内容	西宮阪急さんと連携して，さつまいものツルを使ったリースづくりのイベントを実施する。さつまいものツルは収穫後に廃棄されるのが通常だが，それを活用してリースづくりを実施する。さつまいもの植え付けや収穫(子どもも参加)にもゼミ生が参加している。

14	令和 6 年度 兵庫県 地域×大学×企業のひょうごの絆プロジェクト「豊岡市国府地区でのつくるよろこび展」開催支援およびキュレーション
連携先	: 兵庫県立大学 環境人間学部 安枝研究室、豊岡市 国府地区コミュニティセンター
担当	: メディア表現学科 山下 香
活動期間	: 2022 年 4 月～継続中
活動目的・内容	令和 6 年度 兵庫県 地域×大学×企業のひょうごの絆プロジェクトの一環として、兵庫県立大学環境人間学部安枝研究室、コミュニティこくふと共に「豊岡市国府地区でのつくるよろこび展」の開催支援およびキュレーションをおこなった。 関連ページ 豊岡市日高地域 国府地区コミュニティビジョン コミュニティこくふ Instagram つくるよろこび 国府おかんアート&ハンドメイド展 ウィズ 神戸おかんアート展

15	神戸市兵庫区「みんなのバス」おかんアートプロジェクト
連携先	: 神戸市兵庫区、株式会社 神戸マツダ、みなと観光バス株式会社、下町レトロに首っ丈の会
担当	: メディア表現学科 山下 香
活動期間	: 2023 年 12 月～2024 年 3 月
活動目的・内容	神戸市兵庫区のコミュニティバス「みんなのバス」内を、2023 年 12 月から 2024 年 3 月まで「おかんアート」で装飾する依頼を受け、下町レトロに首っ丈の会おかんアートチームでシートカバー等の創作と展示をおこなった。 関連ページ 「みんなのバス」の本格運行決定及び「兵庫区おかんアートプロジェクト」の実施 神戸市兵庫区公式アカウント Instagram コミュニティバスが路線バスとして本格運行、神戸市兵庫区

16	2023 年度「下町ア・ラ・モード（合同展）」の企画・実施
連携先	: 神戸生活創造センター、コミュニティこくふ、さわる絵本れんらく会、水曜会、下町レトロに首っ丈の会
担当	: メディア表現学科 山下 香
活動期間	: 2024 年 2 月～継続中
活動目的・内容	神戸市生活創造センターと下町レトロに首っ丈の会との共催で、センターに所属する手芸サークル「さわる絵本れんらく会」、日本の伝承・創作折紙の創作や研究をおこなう「水曜会」と共に合同展覧会を企画・実施し、豊岡市国府地区コミュニティセンターに所属する手芸サークル「つくるよろこびチーム」を交えた交流会を実施した。 関連ページ ためまっぷながた 下町ア・ラ・モード 神戸市交通局【公式】Instagram 下町ア・ラ・モード展

17	Z世代のコミュニケーションとからだ・ファッション意識に関する研究
連携先	：株式会社ワコール
担当	：文化社会学科 米澤泉
活動期間	：2024年4月～継続中
活動目的・内容	Z世代のコミュニケーション、からだ・ファッション意識の実態を文化社会的見地からの把握するために、女子大生へのアンケート調査の実施と分析を行う。分析結果を踏まえたうえで、ゼミ生と株式会社ワコールとのコラボレーション活動（商品開発、広報など）を行う。

18	やさしい日本語 MORE JAPAN
連携先	：株式会社集英社
担当	：日本語日本文化学科 和田綾子
活動期間	：2022年6月～継続中
活動目的・内容	集英社の公式WEBマガジン MORE JAPAN の一部の記事を、日本語が母語ではない人や、高齢者・障がいのある方などにも伝わりやすいよう「やさしい日本語」に書き換えて配信する。

19	広島におけるメディア芸術文化活性化の支援活動
連携先	：特定非営利活動法人広島アニメーションシティ
担当	：日本語日本文化学科 谷口重徳
活動期間	：2020年4月～継続中
活動目的・内容	情報誌『広島アニメーションだより』の編集協力

20	マイボトル運動	協定書
連携先	：象印マホービン株式会社	
担当	：生活環境学科 吉田有里	
活動期間	：2019年～継続中	
活動目的・内容	甲南女子大学においてプラスチックごみ削減を目指して、マイボトル運動を行う。	

21	栄養療法クッキング
連携先	: 食親同好会
担当	: 医療栄養学科 東根裕子
活動期間	: 2019 年 10 月～継続中
活動目的・内容	栄養バランスの取れた食事、食物繊維豊富な食材、免疫力を高める食材などをテーマに高齢者に向けての料理教室を開催する。作る・食べる楽しさを体感する。学生ボランティアが入ることにより世代間交流の意味も持つ。

22	国際交流プログラム
連携先	: 大学コンソーシアムひょうご神戸
担当	: 多文化コミュニケーション学科 中西知子
活動期間	: 2021 年 4 月～継続中
活動目的・内容	多文化コミュニケーション学科で実施中の GCP（Global Citizenship Program）活動として、留学生とのイベントや活動を企画、運営、実施し、多文化共生構想力やリーダーシップを身につける。

23	吹田市国際交流協会(SIFA)
連携先	: 吹田市国際交流協会、関西外語専門学校
担当	: 多文化コミュニケーション学科 湯浅章子
活動期間	: ～継続中
活動目的・内容	教育活動の一環としての連携活動 (学生による留学生や外国にルーツを持つ子どもたちへの日本語学習サポート活動のための連携)

24	教育関係共同利用拠点事業
連携先	: 大阪大学 日本語日本文化センター
担当	: 多文化コミュニケーション学科 湯浅章子
活動期間	: ～継続中
活動目的・内容	外国語話者への日本語教育に関する連携教育(共同利用拠点事業)

25	学生プロジェクト活動支援連携
連携先	: AOTS 関西研修センター(KKC)、関イ連、ほほえみの園
担当	: 多文化コミュニケーション学科 湯浅章子
活動期間	: ～継続中
活動目的・内容	学内認定団体 MP2 の活動に係る支援協力

26	いのち会議
連携先	: 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ、関西 SDGs プラットフォーム大学分科会
担当	: 多文化コミュニケーション学科 高橋真央
活動期間	: 2024 年 5 月～継続中
活動目的・内容	特にいのち会議の若者（大学生）に関するイベントやセミナー、交流会などのサポートなどを行っている。

27	オリジナルグッズ開発
連携先	: 株式会社ファミリア
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2023 年度～継続中
活動目的・内容	本学教育振興基金への寄付に対する返礼品の開発を行っている。

28	イベント共催	協定書
連携先	: 神戸トヨペット株式会社	
担当	: 社会連携課	
活動期間	: 2019 年度以前～継続中	
活動目的・内容	SDGs や防災などをテーマにイベントを開催している。燃料電池車の展示や、そこから供給された電気を使って学生団体がワークショップを行うなど。	
関連ページ	【社会貢献課】1/20（土）震災メモリアルイベント「備えよう！考えよう！防災力」を開催します 「第 2 回 備えよう！考えよう！防災力」開催のお知らせ	

29	職業体験
連携先	: NPO 法人こぐまくらぶ、住友生命保険相互会社
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2023 年度～継続中
活動目的・内容	こぐまくらぶの課題である「若い働き手の確保」「働いている人のモチベーション向上」に対する学生目線での施策提案。学生団体のメンバーが実際に職業体験を行い、改善点を提案した。
関連ページ	himawari Instagram

30	営業体験
連携先	: ベル食品工業株式会社、住友生命保険相互会社
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2022 年度～継続中
活動目的・内容	ベル食品の販売する子ども食堂カレーの普及のため、学生団体メンバーが営業体験を行った。
関連ページ	himawari Instagram

31	ラジオ収録
連携先	: さくら FM 株式会社、株式会社六甲工芸社
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2023 年度～継続中
活動目的・内容	古典芸能を通じた SDG s 普及のため、長唄をテーマとしたラジオ番組を収録する。学生団体のメンバーが収録に参加している。
関連ページ	【社会連携課】甲南女子大学对外協力センター学生スタッフ'himawari'がさくら FM 番組のアシスタントとして出演しています

32	関西 SDGs プラットフォーム
連携先	: 経済産業省近畿経済産業局
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2021 年度～継続中
活動目的・内容	関西の民間企業、市民社会・NPO・NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関など、多様なアクターが参加するプラットフォーム。広く SDGs の重要性をアピールし、持続可能な社会の実現に関西より推進する。

33	会社 PR 動画作成（就職応援 & PBL）
連携先	: 協和テクノロジーズ株式会社、住友生命保険相互会社
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2023 年度～継続中
活動目的・内容	就労体験や現場インタビューを通じて企業について学び、学生目線で会社の PR 動画を作成。YouTube で公開、会社説明会等の場で使用されている。

34	オリジナル作業服制作プロジェクト
連携先	: 常盤電機株式会社
担当	: 生活環境学科 三宅肇・小野寺美和、社会連携課
活動期間	: 2024 年度～継続中
活動目的・内容	若者の感性や女性目線を取り入れたデザインを考え、オリジナル作業服を制作する。

35	アクタあそ BOSAI	協定書
連携先	: 株式会社関西都市居住サービス、NHK 神戸放送局	
担当	: 看護学科、医療栄養学科、社会連携課	
活動期間	: 2024 年度～継続中	
活動目的・内容	防災意識を高めるための参加型防災イベントを実施。	
関連ページ	防災関連イベント「第 3 回 アクタあそ BOSAI」のご案内	

36	SDG s、オフィス環境に関する連携
連携先	: コクヨマーケティング株式会社
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2024 年度～継続中
活動目的・内容	SDG s、防災を考慮したオフィス環境を創出するため、学生団体のメンバーが学生の視点で提案を行う。

37	クリスマスチャリティコンサート	協定書
連携先 : 芦屋交響楽団 担当 : 社会連携課 活動期間 : 2019 年度以前～継続中 活動目的・内容 クリスマス時期に行う震災復興支援のためのチャリティコンサート。大学と芦屋交響楽団は連携協定を締結しており、大学は芦原講堂を無料で練習に貸出し、芦屋交響楽団は、大学主催のコンサートに無料で出演する。 関連ページ 災害復興支援事業 2023 クリスマスチャリティコンサート開催のご報告・御礼		

38	国際交流イベント	
連携先 : 大学コンソーシアムひょうご神戸、兵庫県 担当 : 国際交流課 活動期間 : 2022 年度～継続中 活動目的・内容 兵庫国際交流会館に住む留学生やコンソ加盟校の学生らを対象に、剣道、三味線など日本文化や社会について理解を深める国際交流イベントを実施しています。 関連ページ 大学コンソーシアムひょうご神戸、兵庫県、甲南女子大学 3 者共催国際交流イベント「剣道体験から知る 面白い！日本文化！」		

◆ 地域連携

1	教職志望者の小学校授業参観	
連携先 : 神戸市立小学校 担当 : 総合子ども学科 相澤亮太郎ほか 活動期間 : 2022 年 6 月～継続中 活動目的・内容 総合子ども学科において小学校教員を目指す学生が、小学校を訪れて授業を参観する。		

2	甲南女子大学文学部と高砂市教育委員会との連携協定	
連携先 : 高砂市、高砂市（健康こども部 健康文化室 文化スポーツ課） 担当 : 日本語日本文化学科 信時哲郎 活動期間 : 2024 年 7 月 28 日 活動目的・内容 主たる活動はメディア表現学科の山下先生の諸活動だが、連続して開催しているという「高砂学」で「伝記から読む宮沢賢治 堀尾青史の故郷で」の講演を予定している。		

3	多可町内主要観光施設における SNS を中心とした情報発信方法の改善支援活動	協定書
連携先	: 多可町、NPO 法人北播磨ラベンダー、株式会社まちの駅・多可	
担当	: 文化社会学科 佐伯勇	
活動期間	: 2023 年 4 月～継続中	
活動目的・内容	学生が町内主要観光施設の設備やサービスを体験したうえで、SNS の運用・活用状況を分析し、情報発信方法の改善策を提案する。さらに、事業者が主体的かつ継続的に改善策を実行するための支援を行う。	
関連ページ	甲南女子大学 人間科学部 文化社会学科 佐伯ゼミ Instagram	

4	大学心理相談室との連携によるDVのある家庭の子どもの心理相談にかかる 経費の補助事業
連携先	: 神戸市こども家庭局家庭支援課
担当	: 心理学科 卯月研次
活動期間	: 2021 年 4 月～継続中
活動目的・内容	神戸市（こども家庭局家庭支援課）と大学が提携し、神戸市配偶者暴力相談支援センターで相談を受付対応したDV被害者に対して、市内大学の心理相談室（本学の場合は心理臨床センター）において子どもがカウンセリングを受けた場合にその費用の一部を補助するというもの。心理臨床センターは大学院臨床心理学専攻の学内実習機関であり、この活動には当該専攻の大学院生がかかわっている。

5	高砂市立図書館名誉館長事業「クリエイティブタウンゼミ」	協定書
連携先	: 高砂市生涯学習課、高砂市立図書館	
担当	: メディア表現学科 山下 香	
活動期間	: 2021 年 4 月～継続中	
活動目的・内容	高砂市生涯学習課、高砂市立図書館と協働し、高砂市立図書館名誉館長講座の受講生と甲南女子大学文学部メディア表現学科ワークショップ研究ゼミの学生がまちあるきツアーの企画・実施をおこなっている。また、高砂市立図書館名誉館長事業 HOME TOWN ゼミの一つである「映像ゼミ」と協働し、ショート動画ワークショップの実施やバーチャルツアーの制作をおこなっている。	
関連ページ	メディア表現学科 学科日誌 高砂市立図書館で開催したワークショップのご報告 甲南女子大学メディア表現学科 Instagram YouTube クリエイティブタウンゼミ TAKASAGO	

6 高砂市「朝ごぱん市」の広報活動支援と調査研究

連携先 : 朝ごぱん市

担当 : メディア表現学科 山下 香

活動期間 : 2024 年 4 月～継続中

活動目的・内容

甲南女子大学文学部メディア表現学科ワークショップ研究ゼミ 4 年生が、高砂市で月 1 回第 3 土曜日に開催する「朝ごぱん市」において、instagram や紙でのチラシや、TikTok でのショート動画作成など情報発信に取り組み、運営者・出店者・来訪者への調査研究をおこなっている。

関連ページ

[朝ごぱん市 Instagram](#)

[母親と 30 本撮影の児童も! 高砂の魅力をショート動画に 甲南女子大生と市民ら、スマホ手に散策](#)

7 南京町連携活動

連携先 : 南京町商店街振興組合

担当 : 多文化コミュニケーション学科 森田浩一

活動期間 : 2018 年 3 月～継続中

活動目的・内容

南京町の催しに協力し、学内では南京町を知ってもらう催しを行う。

8 長田区における多文化共生

連携先 : FM わいわい、神戸国際コミュニティセンター

担当 : 多文化コミュニケーション学科 中西知子

活動期間 : 2022 年 4 月～継続中

活動目的・内容

2 年生ゼミで長田区における多文化共生について 1 年かけて学んでいる。その中で、FM わいわいの番組制作現場を見たり、関係者とともにフィールドワークを行っている。その成果を FM わいわいの番組で発表する。

関連ページ

[甲南女子大学多文化コミュニケーション学科 Instagram](#)

9 地域の日本語教育支援

連携先 : 芦屋市教育委員会、神戸市立葺合高等学校

担当 : 日本語日本文化学科 和田綾子

活動期間 : 2019 年 9 月～継続中

活動目的・内容

地域の学校に通う外国人児童生徒等への日本語・学習支援、日本語授業を行うもの。

芦屋市教育委員会とは「日本語指導に係るボランティア指導補助員派遣事業に関する連携協定書」を締結している。

10	大学都市 KOBE 発信プロジェクト
連携先 : 神戸市 担当 : 社会連携課 活動期間 : 2019 年度以前～継続中 活動目的・内容 グランフロント大阪の中核施設であるナレッジキャピタル「アクティブラボ」において、神戸市と市内大学が連携して、多彩な研究教育成果を展示し、その魅力を発信することによって、“大学都市”神戸のブランディングを図る。 関連ページ 【社会連携課】グランフロント大阪「大学都市 KOBE ! 発信プロジェクト」に出展中です 甲南女子大学 対外協力センター Instagram	

11	クリアグリーン TAKA	協定書
連携先 : 多可町 担当 : 社会連携課 活動期間 : 2023 年度～継続中 活動目的・内容 多可町の SDGs 活動を支援・促進するため、産官学民が参加するプラットフォーム。多可町 SDGs 登録者、企業、大学等が交流連携して、持続可能なまちづくりを推進する。		

12	六甲アイランド・フォトジェニックプロジェクト	協定書
連携先 : 神戸市東灘区 担当 : 社会連携課 活動期間 : 2023 年度～継続中 活動目的・内容 東灘区を大学生の目線で PR することを目的に、六甲アイランド内でインスタ映えをするスポットを見つけるプロジェクト。学生団体のメンバーが活動。 関連ページ himawari Instagram		

13	動画作成（PBL）
連携先	: 神戸市水道局
担当	: 社会連携課
活動期間	: 2024 年度～継続中
活動目的・内容	若者の感性を生かし、若者向けの「悪質業者対策」の動画、「水道修繕受付センター」の PR 動画を学生団体のメンバーが制作する。

14	神戸の外国人児童生徒等の学習支援活動
連携先	: 特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター
担当	: 多文化コミュニケーション学科 野崎志帆
活動期間	: 2013 年 4 月～継続中
活動目的・内容	震災後に設立した神戸の外国人支援 NPO の学習支援教室にて、本学学生が年間通じて外国にルーツをもつ小中学生の学習のサポートを行い、ゼミで課題を話し合いながらより良い支援をめざし、地域の国際化の現状について学んでいる（行動演習 I, II）。毎年年末に学生が企画した交流イベントを実施し、教室で学んでいる子どもたちを招待している。団体は外国人住民が集住する長田区に位置しており、阪神淡路大震災で甚大な被害を受けた地区であることから、震災を含む地域の多文化共生の歴史、実践について学ぶ機会にもなっている。
関連ページ	甲南女子大学多文化コミュニケーション学科 Instagram 報告① 報告②

15	青森りんご食育事業
連携先	: 一般社団法人 青森県りんご対策協議会
担当	: 生活環境学科 瀨口郁枝・境田可奈子
活動期間	: 2023 年度～継続中
活動目的・内容	青森りんごの普及活動として、活用したレシピ開発
関連ページ	甲南女子大学生生活環境学科 Instagram 「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その① 「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その② 生活環境学科 学科日誌 「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その① 生活環境学科 学科日誌 「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その②

16	地域の仲間づくり・地域デビュー講座『マスタースゼミ』
連携先	: 社会福祉法人神戸市東灘区社会福祉協議会
担当	: 生活環境学科 山本 存
活動期間	: 2005 年度～継続中
活動目的・内容	
講座『マスタースゼミ』の講師を務める。	
関連ページ	
1 1 月 1 4 日 マスタースゼミ第三講「あなたの健康度を知ろう」開催報告。	

17	神戸市シルバーカレッジ
連携先	: 公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
担当	: 生活環境学科 山本 存
活動期間	: ～継続中
活動目的・内容	
「神戸市シルバーカレッジ」の講師を務める。	

18	放課後こども活動支援
連携先	: 尼崎市保育児童部児童課
担当	: 生活環境学科 山本 存
活動期間	: ～継続中
活動目的・内容	
尼崎市内に在住または在学している小学生であれば誰でも自由に参加できる「こどもの居場所」で本学学生が自分たちで考えたレクリエーション活動を行う。	
関連ページ	
甲南女子大学生生活環境学科 Instagram	
放課後こども活動支援	
放課後こども活動支援第二弾	

19	夏休み子どもいろいろ体験スクール	協定書
連携先	: 神戸市東灘区	
担当	: 生活環境学科 山本 存	
活動期間	: 2006 年度～継続中	
活動目的・内容		
東灘区が主催する「夏休み子どもいろいろ体験スクール」の講座のひとつとして開催。東灘区と連携し東灘区の児童を対象とした親子で参加できるプログラムをキャンパス内で実施している。		
関連ページ		
東灘区との官学連携「夏休み子どもいろいろ体験スクール」開催--大学所有のツリーハウス探検など学生が企画運営【甲南女子大学】		
甲南女子大学生生活環境学科 Instagram		
神戸市 大学・高校との連携事業		

20	神戸マラソン沿道ボランティア	
連携先	: 兵庫体育・スポーツ科学学会、神戸マラソン事務局	
担当	: 生活環境学科 山本 存	
活動期間	: ～継続中	
活動目的・内容		
本学学生が神戸マラソン沿道応援スタッフとして、毎年参加。救急救命の研修を受けるなど事前研修を受け参加をしている。		
関連ページ		
甲南女子大学生生活環境学科 Instagram		

21	スポレク EXPO 兵庫県レクリエーション大会	
連携先	: 特定非営利活動法人兵庫県レクリエーション協会	
担当	: 生活環境学科 山本 存	
活動期間	: ～継続中	
活動目的・内容		
子どもから高齢者、障がい者など幅広く市民を対象に、多様なスポーツ・レクリエーション種目の体験と交流の大会に本学学生が運営スタッフとして参加。		
関連ページ		
生活環境学科 学科日誌 兵庫県レクリエーション大会に参加しました！		

22	多可町との連携協定に関する活動	協定書
連携先 : シビエのヒデキ 秋山英紀、多可町 担当 : 医療栄養学科 東根裕子 活動期間 : 2024 年 4 月～2025 年 3 月 活動目的・内容 多可町での獣害で問題となっている鹿肉を利用して若い世代にも楽しんで食べてもらえるおいしく簡単なレシピを考案し、栄養価についても解説することにより販売促進につなげる。		